

姿勢矯正研究会

2016年12月18日

少人数だったが内容に満足！



今回はマラソン大会の救護、家族の病気や風邪等で欠席が多く少人数となった。最初に日頃の臨床で治らない場合や難しい症例の質問に対して西本会長がテキパキと指導助言を行っていった。今回予定された「私の施術公開」の担当は池上先生。西本先生、松葉先生、辻内に対して施術を行っていく。緊張の内に無事終了。カンファレンスでは西本会長が施術の要諦を細かく指導された。次に辻内が新しい視点でのテクニックを披露。これまでに皆さんが学んでいないであろう観点での新テクニックをいくつか紹介した。その中のあるテクニックは治療家の業界でも医療の分野でもまだ行われていないだろうと自負しているものも紹介。変わったところでは施術者自身の身体を守るために考えた施術法も披露した。



昼は「出石そば」で和気藹々の昼食会。

午後からはいつものように不調者に対して施術し合い、また疑問点を出し合いながら充実した研究会を終えることができた。参加して良かったとの感想がとても嬉しかった。



その後は忘年会。来年も頑張ろうと決意しあって解散となった。

アウトプットの研究会にしよう！

来年は1月15日が研究会です。研究会が何かを与えてくれるのを待つ態度ではなく一人一人が積極的に課題や疑問点を持ち寄り、発表していくこと。つまりアウトプットの精神で参加することで更に新しいことがインプットされ更に色々な知識が構築できると考えます。一年の初めの研究会ですので万障繰り合わせていただき、まずは全員が沢山の課題を持ち寄る。そうすることで活気と意欲と深みのある姿勢矯正研究会にしようではありませんか！

